稲野小学校　学校だより　№２６　　令和６年３月２１日

「いきいき　なかよく　のびのびと　笑顔あふれる　稲野小学校」

伊丹市立稲野小学校長　片山　　尚

第７７回卒業証書授与式を挙行いたしました

３月１９日（火）に第７７回卒業証書授与式を挙行しました。この日は少し寒い日でしたが、ご来賓や保護者の皆様、教職員に見守られながら１１８名の卒業生が稲野小学校を立派に巣立っていきました。

昨年度までは、コロナ禍の制限で別れの言葉や歌唱は控えることになっていましたが、今年度はその制限もなくなり、子どもたちの想いが込められた別れの言葉や歌も聴くことができました。また、壇上で卒業証書を受け取る様子も大変立派で、緊張感のある中、一人一人がそれぞれの決意の言葉や将来の夢、感謝の言葉などを堂々と発表してくれました。中には証書を受け取る際に、にっこりと笑顔を見せてくれる子もいました。子どもたちの表情は大変晴れやかで、これから新たなステージに立つことに期待で胸を膨らませているように感じられました。

２年生の終わりから、５年生になるまでは、コロナ禍で様々なことが制限され、我慢を強いられた子どもたちですが、この２年間は高学年として、しっかりと学校を支えてくれました。学校全体のために一生懸命に頑張っている姿はとても頼もしかったです。委員会やクラブ活動など、様々な場面で下級生を引っ張ってくれた６年生は、これから進む中学校という新たなステージでも、きっと活躍してくれることと思います。そして、６年生の背中を見てきた在校生たちは、しっかりとバトンを受け継いでくれることと思います。

ありがとう、６年生！＜６年生を送る会＞

３月６日（水）には「６年生を送る会」が、ありました。１年生～５年生の子どもたちから６年生に、感謝の気持ちを伝えるメッセージを届け、６年生からも在校生へのメッセージと、家庭科で作った卒業制作のプレゼントがありました。その後、６年生は、校内をパレードしました。各教室では、１年生～５年生が手を振って、６年生を見送りました。６年生に会えて、はしゃいでいる在校生たちと、それに応えている６年生の優しい表情がとても印象的でした。